

# po-7. モジュール, 標準ライブラリ, 算法 (アルゴリズム)

トピックス: モジュール, インポート, import, サブモジュール, パッケージ, 標準ライブラリ, 算法 (アルゴリズム)

URL: <https://www.kkaneko.jp/pro/po/index.html>

(Python プログラミングの基本)

金子邦彦



# 全体まとめ



## ① モジュール

プログラムの共通部分を別ファイルにできる機能.

## ② 算法 (アルゴリズム)

※ コンピュータは, ある定まった手順により問題を解く  
プログラムの見通しの良さ, 性能向上, バグの防止に役立つ

## ③ 標準ライブラリ

Python では, 標準ライブラリとして math, numpy などのパッケージがあり, さまざまな算法 (アルゴリズム) を網羅している

## ④ 算法 (アルゴリズム) を駆使しても, 解くのに時間がかかりすぎるため難しいという問題がある

このことは, **暗号**の基礎として役立つ

# アウトライン



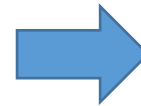
	項目
	復習, 全体まとめ
7-1	モジュール, インポート
7-2	標準ライブラリ
7-3	算法 (アルゴリズム)

# プログラミング (programming)



- コンピュータは, **プログラム**で動く
- プログラミングは, **プログラム**を設計, 製作すること
- 何らかの作業を, コンピュータで実行させるために行う

```
a = [200, 400, 300]
for i in a:
    print (i * 1.08)
```



```
216.0
432.0
324.0
```

**Python プログラムの  
ソースコード**

**プログラムの  
実行結果**

# ソースコード (source code)

- **プログラム**を, 何らかの**プログラミング言語**で書いたもの
- 「**ソフトウェアの設計図**」ということも.
- **人間も読み書き, 編集できる**

```
import picamera  
camera = picamera.PiCamera()  
camera.capture("1.jpg")  
exit()
```

Raspberry Pi で, カメラを使って  
撮影し, 画像を保存するプログラムの  
ソースコード (Python 言語)

# Python の変数



- **変数**：名前の付いたオブジェクトには，**変数**，**関数**などがある（変数や関数は，数学の変数や関数とは**違う意味**）
- **変数**は，「**値をコンピュータに覚えさせておくもの**」として使うことができる

```
▶ x = 100
  print(x)
```

100

```
▶ y = 2000
  print(y)
```

2000

変数には，値を代入できる

```
def foo(a):  
    return a * 1.1
```

- この**関数の本体**は  
「`return a * 1.1`」
- この**関数**は、式「`a * 1.1`」に、名前 `foo` を付けたものと考えることもできる

## 7-1. モジュール, インポート



# ライブラリとモジュール



- **ライブラリ**とは

複数の**プログラム**が共有して使えるような機能を持った**プログラム**のこと。

多くの場合、**プログラム**の実行時に**リンク**（結合）される

- **パッケージ**（**モジュール**、**インクルードファイル**などともいう）

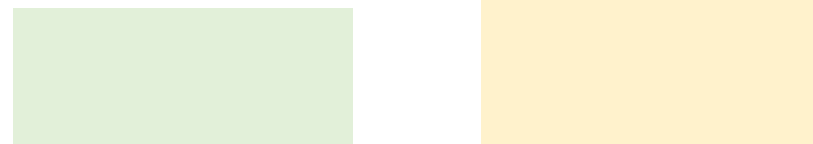
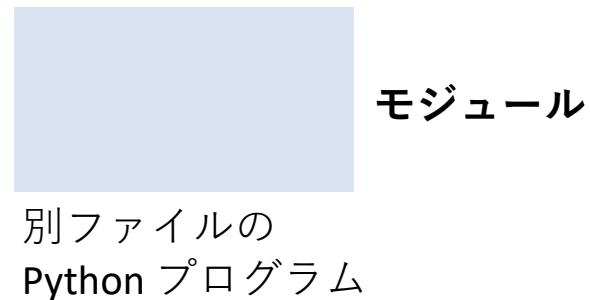
複数の**プログラム**が共有して使えるような機能を持った**ソースコード**

※ パッケージの種類、豊富は、プログラミング言語とに違う

# モジュール



Pythonプログラム① Pythonプログラム②



Pythonプログラム①改 Pythonプログラム②改

**モジュールを考えない場合**

**モジュールを考える場合**  
(ファイル数は増えるが、  
全体として簡潔になる)

# モジュール

- Python のソースコードが入ったファイルを、**モジュール**にすることができる
- **モジュール**は、**インポート可能**（次ページで説明）

```
def foo(x):  
    return x + 3
```

モジュール名：**bar**

ファイルに保存された  
Python プログラム  
(ファイル名：**bar.py**)

ファイル名は何でもよいが、それによってモジュール名が決まる

# インポート



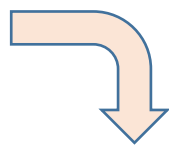
別の**モジュール**を**インポート**することで、**インポート**した**モジュール**の中の **Python** ソースコードに**アクセス**できるようになる。

`import <モジュール名>`

Python でのインポートの方法

```
def foo(x):  
    return x + 3
```

ファイルに保存された  
Python プログラム  
(ファイル名: bar.py)



`import bar` でインポート

```
import bar  
print(bar.foo(100))
```

別のPython  
プログラム

```
>>> import bar  
>>> print(bar.foo(100))  
103
```

実行結果として  
103 が表示される

# 他のモジュールへのアクセス

1. インポートする

```
import <モジュール名>
```

2. モジュールの中の関数等にアクセスする

```
<モジュール名>.<オブジェクト名>
```

「オブジェクト名」は関数名など

```
def foo(x):  
    return x + 3
```

ファイルに保存された  
Python プログラム  
(ファイル名: bar.py)

 import bar でインポート

```
import bar  
print(bar.foo(100))
```

別のPython  
プログラム

```
>>> import bar  
>>> print(bar.foo(100))  
103
```

実行結果として  
103 が表示される

# モジュールのインポートの仕組み



関数 foo

```
def foo(x):  
    return x + 3
```

ファイルに保存された  
Python プログラム  
(ファイル名: bar.py)

import bar でインポート

**インポート時**に、モジュール  
を機能させるための変数等が  
自動で**追加**される

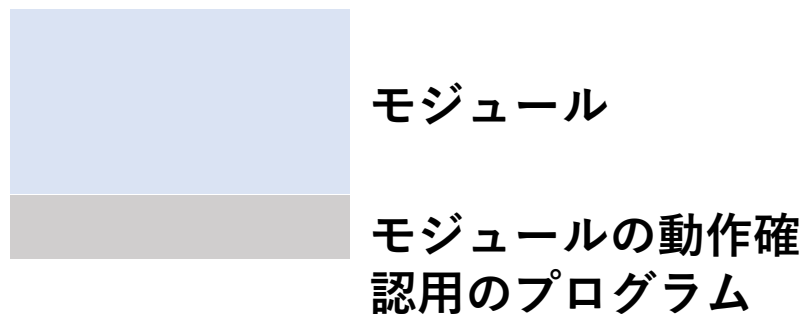
`__builtins__`, `__cached__`, `__doc__`,  
`__file__`, `__loader__`, `__name__`,  
`__package__`, `__spec__` を追加

別のPython  
プログラム  
と実行結果

```
>>> import bar  
>>> print(dir(bar))  
['_builtins_', '__cached__', '__doc__', '__file__', '__loader__', '__name__', '__package__', '__spec__', 'foo']  
>>> _
```

`print(dir(bar))` で、モジュール `bar` のアクセス可能なオブジェクト名（関数名など）が表示される

# モジュールの利用例 ①



ファイルに保存された  
Python プログラム  
(ファイル名: hoge.py)

```
def tax(x):  
    return x * 1.08;  
  
if __name__ == "__main__":  
    print( tax(100) )
```

ソースコード

```
kaneko@www:/tmp$ python hoge.py  
108.0
```

動作確認結果

import hoge でインポート

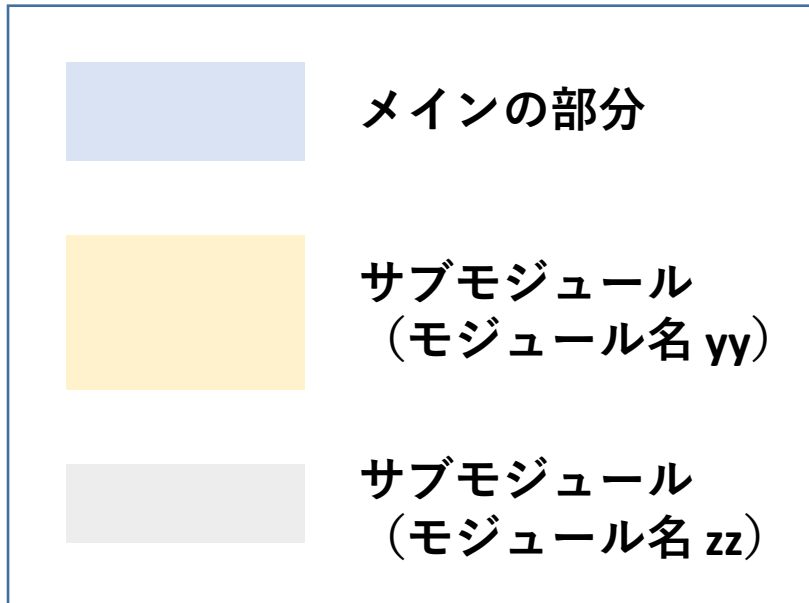


```
import hoge  
print(tax(10))
```

別のPython  
プログラム

## モジュールの利用例 ②

モジュールの機能が大量にあるときなどは、サブモジュールに分ける場合がある



全体で1つのモジュール  
(モジュール名 xx)

インポート

```
import xx
```

```
from xx import yy
```

```
from xx import zz
```

でインポート



別のPython  
プログラム



## 2種類のモジュール

- パッケージ化されていないモジュール

```
def foo(x):  
    return x + 3
```

モジュール名 bar

ファイルに保存された  
Python プログラム  
(ファイル名: bar.py)

- パッケージ化されたモジュール

パッケージ化により, 配布, インストールが容  
易になっている (詳細割愛)

## 7-2. 標準ライブラリ

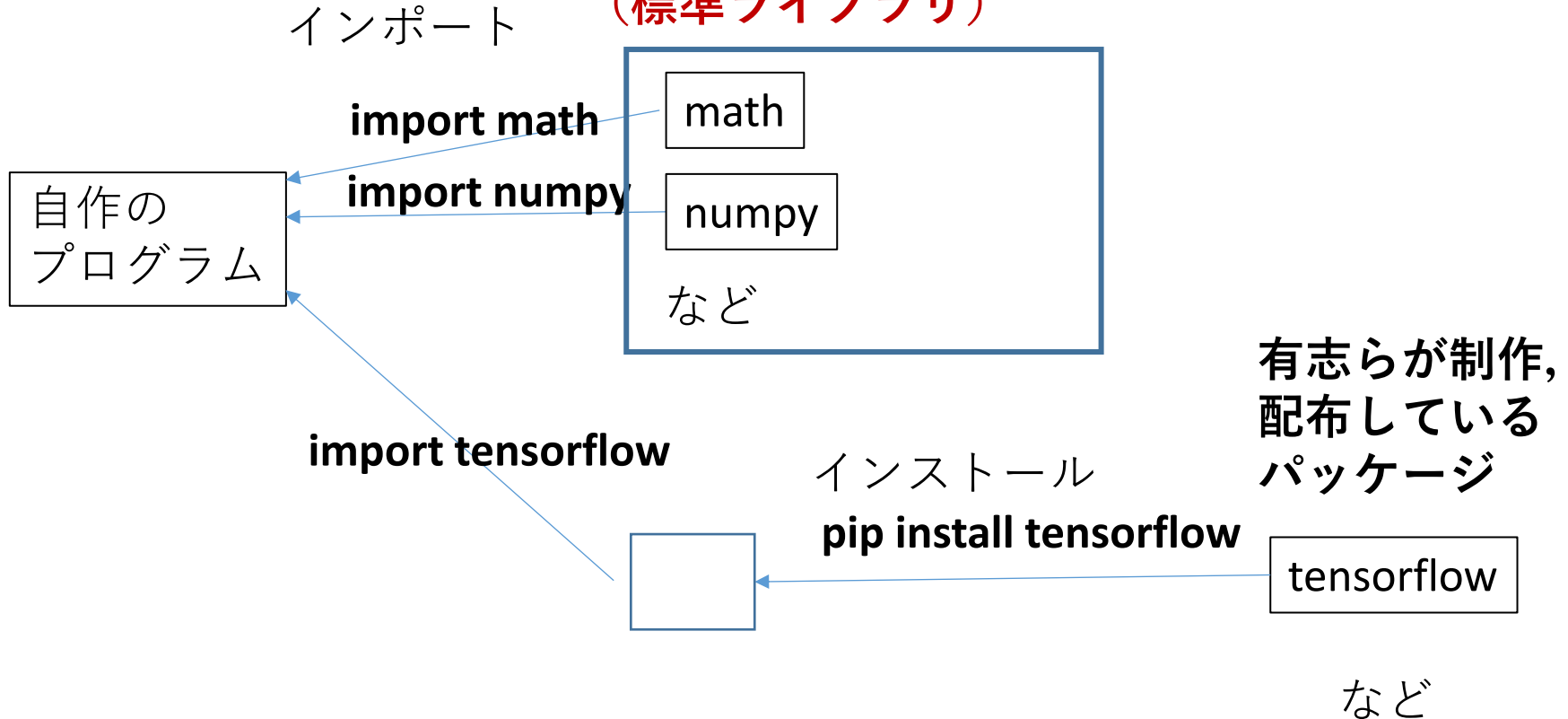
# Python のライブラリ



- **標準ライブラリ**の充実。多数の算法（アルゴリズム）が網羅されている。
- 標準ライブラリのほか、多数のパッケージが有志らにより制作、配布されている（標準ライブラリで足りない場合、補える）
- **オブジェクト指向**の機能を持つ。  
データや関数をオブジェクトとして扱えるだけでなく、モジュールもオブジェクトとして簡単に扱うことができる

# 標準ライブラリとその他のパッケージ

Python の標準機能として  
備わっているパッケージ  
(標準ライブラリ)



Python は、パッケージが豊富であることも、人気の理由

# Python の標準ライブラリ



- 公式ドキュメント

<https://docs.python.org/ja/3/library/index.html>

- 組み込み関数, 組み込み定数, 組み込み型, 組み込み例外, テキスト処理, バイナリデータ処理, データ型, 数値と数学, 関数型プログラミング, ファイルとディレクトリ, データの永続化, データ圧縮とアーカイブ, ファイルフォーマット, 暗号, オペレーティングシステム, 並列実行, コンテキスト変数, ネットワーク通信とプロセス間通信, インターネット上のデータ操作, HTMLとXML, インターネットプロトコルとサービス, マルチメディアサービス, 国際化, プログラムのフレームワーク, グラフィカルユーザインタフェース, 開発ツール, デバッグとプロファイル, ソフトウェア・パッケージと配布, Pythonランタイムサービス, カスタム Python インタプリタ, モジュールのインポート, Python 言語サービス, 各種サービス
- 多くは「**インポート**」により使用する

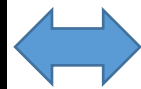
## 7-3. 算法 (アルゴリズム)

# 算法（アルゴリズム）の例



$5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5 \times 5$   
は **152587890625**

```
In [1]: a = 5 * 5
In [2]: b = a * a
In [3]: c = b * b
In [4]: d = c * c
In [5]: print(d)
152587890625
```



同じ  
結果

```
In [6]: print(5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5)
152587890625
```

掛け算: 15 回

掛け算: 4 回

算法（アルゴリズム）の工夫で、掛け算の回数を削減できる場合がある

次の2つのプログラムは、同じ答えが出る。

```
a = 5 * 5
```

```
b = a * a
```

```
c = b * b
```

```
d = c * c
```

```
print(d)
```

```
print(5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5*5)
```

Print output (drag lower right corner to resi

```
152587890625  
152587890625
```

Frames

Obj

Global frame

a	25
b	625
c	390625
d	152587890625



次の2つのプログラムは、同じ答えが出る

```
a = 10 * 10
```

```
b = a * a
```

```
c = b * b
```

```
print(c)
```

```
print(10*10*10*10*10*10*10*10)
```

Print output (drag lower right corner to resi

```
1000000000  
1000000000
```

Frames

Objects

Global frame

a	100
b	10000
c	1000000000

# 暗号を作成する Python プログラム



```
In [2]: def DH_exchange(p):
        """ generates a shared DH key """
        g = randrange(1,p-1)
        a = randrange(1,p-1) # Alice's secret
        b = randrange(1,p-1) # Bob's secret
        x = pow(g,a,p)
        y = pow(g,b,p)
        key_A = pow(y,a,p)
        key_B = pow(x,b,p)
        return g, a, b, x, y, key_A, key_B
```

```
In [3]: DH_exchange(190125101)
```

```
Out[3]: (138828318, 163869277, 133309977, 103589429, 144268455, 9912066, 9912066)
```

Diffie-Hellman法で暗号化 (Pythonを使用)

参考ウェブページ

<http://nbviewer.jupyter.org/github/yoavram/CS1001.py/blob/master/recitation4.ipynb>

# 暗号を解読する Python プログラム



```
In [4]: def crack_DH(p, g, x):
        """find secret "a" that satisfies  $g^a \equiv x \pmod{p}$ 
        Not feasible for large  $p$ """
        for a in range(1,p-1):
            if a % 100000 == 0:
                print("Iteration",a) # progress bar
            if pow(g,a,p) == x:
                return a
        return None
```

```
In [5]: def find_prime(n):
        """ find random n-bit long prime (no leading zeros:  $2^{n-1} < N < 2^n$ ) """
        while True: #here we're optimistic, but actually we have a good reason to be:
            # after  $O(1/n)$  iterations we expect to find a prime and halt
            candidate = randrange(2**(n - 1), 2**n)
            if is_prime(candidate):
                return candidate
```

```
In [6]: from math import log
        p = find_prime(10)
        print(p,log(p,2))
        g,a,b,x,y,key_A,key_B = DH_exchange(p)
        print('g',g,'a',a,'b',b,'x',x,'y',y,'key_A',key_A,'key_B',key_B)
        print('a',crack_DH(p,g,x))
```

```
983 9.94104760634058
g 867 a 598 b 417 x 519 y 75 key_A 393 key_B 393
a 107
```

## Diffie-Hellman法の暗号を解読するプログラム

参考ウェブページ

<http://nbviewer.jupyter.org/github/yoavram/CS1001.py/blob/master/recitation4.ipynb>

# 暗号作成より，暗号解読の方が手間がかかる

- **暗号解読**の**算法（アルゴリズム）**は**発見済み** ということが多い  
→ プログラムを作成可能
- しかし，プログラムが答えを出すまでに**時間がかかる**場合がある

すでに，2012年に，このようなレポートが.

<https://www.dit.co.jp/service/security/report/03.html>

英大小文字+数字+記号を組み合わせた ZIP のパスワード

**6桁**の解読時間： 2分24秒 = 超危険

**8桁**の解読時間： 14日 = 危険

**10桁**の解読時間： 341年

- **算法（アルゴリズム）の作成が不可能**という問題は、すでに発見済みである

人間にもコンピュータにも解けない問題

チューリングマシンの停止判定

# 全体まとめ



## ① モジュール

プログラムの共通部分を別ファイルにできる機能.

## ② 算法 (アルゴリズム)

※ コンピュータは, ある定まった手順により問題を解く  
プログラムの見通しの良さ, 性能向上, バグの防止に役立つ

## ③ 標準ライブラリ

Python では, 標準ライブラリとして math, numpy などのパッケージがあり, さまざまな算法 (アルゴリズム) を網羅している

## ④ 算法 (アルゴリズム) を駆使しても, 解くのに時間がかかりすぎるため難しいという問題がある

このことは, **暗号**の基礎として役立つ

# Python 関連ページ



- Python まとめページ

<https://www.kkaneko.jp/tools/man/python.html>

- Python 入門（スライド資料とプログラム例）

<https://www.kkaneko.jp/pro/pf/index.html>

- Python プログラミングの基本（スライド資料とプログラム例）

<https://www.kkaneko.jp/pro/po/index.html>

- Python プログラム例

<https://www.kkaneko.jp/pro/python/index.html>

- 人工知能の実行（Google Colaboratory を使用）

<https://www.kkaneko.jp/ai/ni/index.html>

- 人工知能の実行（Python を使用）（Windows 上）

<https://www.kkaneko.jp/ai/deepim/index.html>